



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社  
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 川上 英規  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,138	6.9	708	24.3	792	20.2	448	14.7
25年3月期第2四半期	16,025	1.5	569	63.0	659	62.5	390	132.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 532百万円(41.9%) 25年3月期第2四半期 375百万円(62.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.83	—
25年3月期第2四半期	11.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	26,879	10,404	33.3
25年3月期	28,036	9,970	30.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,950百万円 25年3月期 8,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	1.7	1,500	27.6	1,600	18.3	800	△17.8	22.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社( )、除外 一社( )
- (2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の : 有  
 会計処理の適用
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期 2 Q	35,020,000株	25年3月期	35,020,000株
② 期末自己株式数	26年3月期 2 Q	85,486株	25年3月期	83,495株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期 2 Q	34,935,726株	25年3月期 2 Q	34,937,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策効果が实体经济に徐々に波及し、緊急経済対策に伴う公共投資の着工も顕著化する等景気回復が見られたものの、景況感や消費者マインドの改善に一服感が見られ、欧州経済の回復の遅れや新興国の景気減速懸念等もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は171億38百万円と前年同四半期に比べ11億13百万円(6.9%)の増収、営業利益は7億8百万円と前年同四半期に比べ1億38百万円(24.3%)の増益、経常利益は7億92百万円と前年同四半期に比べ1億33百万円(20.2%)の増益、四半期純利益は4億48百万円と前年同四半期に比べ57百万円(14.7%)の増益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

## ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、酸素は造船・鉄鋼向けが、窒素はエレクトロニクス・半導体向けが、水素はエレクトロニクス向けの需要が減少いたしました。溶解アセチレンは公共工事向けの需要が堅調であり、液化石油ガスは輸入LPG価格の上昇に伴う販売価格の値上げにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は95億69百万円と前年同四半期に比べ65百万円(0.7%)の増加、営業利益は7億96百万円と前年同四半期に比べ27百万円(3.5%)の増加となりました。

## 器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、溶接材料は自動車生産向けの出荷が減少いたしました。溶接切断器具及び生活関連器具の需要が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は49億53百万円と前年同四半期に比べ38百万円(0.8%)増加いたしました。営業利益は48百万円と前年同四半期に比べ40百万円(45.6%)の減少となりました。

## その他事業

その他事業におきましては、機械等の需要及び自動車関連機器の設備投資需要が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は26億16百万円と前年同四半期に比べ10億9百万円(62.8%)の増加、営業利益は2億81百万円と前年同四半期に比べ1億83百万円(186.6%)の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、268億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億56百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少(13億31百万円)したことによるものであります。

負債は、164億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億90百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が減少(8億24百万円)したこと並びに借入金が増加(6億73百万円)したことによるものであります。

純資産は、104億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億34百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(3億78百万円)したことによるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、43億10百万円となり、前連結会計年度末より3億28百万円(8.2%)増加いたしました。

なお、当第2四半期連結累計期間に係る各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、13億82百万円となりました。前期末に連結会社1社の除外に伴い減価償却費が減少したこと及び前第2四半期連結累計期間に計上した資産売却に伴う減損損失が、当第2四半期連結累計期間では発生がなかったことにより前年同四半期に比べ10億41百万円(43.0%)減少しております。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、2億23百万円となりました。有形固定資産の取得による支出が減少したこと等により前年同四半期に比べ4億26百万円(65.6%)減少しております。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、8億30百万円となりました。短期借入れによる収入が減少したこと及び配当金の支払いにより、前年同四半期に比べ2億71百万円(48.5%)増加しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,998,325	4,326,429
受取手形及び売掛金	9,977,657	8,646,312
商品及び製品	972,510	937,989
仕掛品	129,802	116,621
原材料及び貯蔵品	73,774	83,378
その他	371,653	398,377
貸倒引当金	△60,464	△46,304
流動資産合計	15,463,261	14,462,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,859,023	2,818,648
機械装置及び運搬具(純額)	1,344,665	1,303,678
土地	5,901,214	5,782,113
その他(純額)	549,086	548,158
有形固定資産合計	10,653,990	10,452,600
無形固定資産	242,252	198,821
投資その他の資産		
投資有価証券	1,005,628	1,114,910
その他	751,662	729,309
貸倒引当金	△80,556	△78,451
投資その他の資産合計	1,676,734	1,765,768
固定資産合計	12,572,977	12,417,190
資産合計	28,036,238	26,879,995
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,698,606	5,874,129
短期借入金	5,985,682	5,718,992
未払法人税等	256,235	350,504
賞与引当金	305,853	319,834
役員賞与引当金	24,630	4,030
その他	905,492	795,368
流動負債合計	14,176,499	13,062,858
固定負債		
長期借入金	1,945,936	1,539,080
退職給付引当金	1,211,856	1,171,188
役員退職慰労引当金	397,205	393,426
資産除去債務	5,067	5,114
負ののれん	6,873	5,011
その他	322,704	299,028
固定負債合計	3,889,645	3,412,850
負債合計	18,066,144	16,475,708

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	5,303,414	5,681,808
自己株式	△8,494	△8,733
株主資本合計	8,461,371	8,839,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,158	110,596
その他の包括利益累計額合計	76,158	110,596
少数株主持分	1,432,563	1,454,163
純資産合計	9,970,093	10,404,286
負債純資産合計	28,036,238	26,879,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,025,286	17,138,773
売上原価	11,436,306	12,422,796
売上総利益	4,588,979	4,715,977
販売費及び一般管理費	4,019,235	4,007,940
営業利益	569,743	708,037
営業外収益		
受取利息	847	551
受取配当金	6,296	7,143
受取賃貸料	46,577	41,234
持分法による投資利益	45,705	37,311
負ののれん償却額	10,214	1,861
その他	64,013	50,718
営業外収益合計	173,654	138,821
営業外費用		
支払利息	70,288	44,785
手形売却損	1,220	1,804
賃貸費用	8,598	5,978
その他	4,159	1,928
営業外費用合計	84,267	54,496
経常利益	659,131	792,362
特別利益		
固定資産売却益	3,055	4,707
投資有価証券売却益	—	199
災害支援金	10,430	—
補助金収入	865,203	6,021
負ののれん発生益	22,929	15,896
特別利益合計	901,618	26,825
特別損失		
固定資産除売却損	6,639	9,271
減損損失	802,365	—
投資有価証券売却損	70	—
投資有価証券評価損	499	—
特別損失合計	809,575	9,271
税金等調整前四半期純利益	751,174	809,916
法人税等	299,102	323,289
少数株主損益調整前四半期純利益	452,072	486,626
少数株主利益	61,121	38,269
四半期純利益	390,951	448,357

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	452,072	486,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77,389	45,870
持分法適用会社に対する持分相当額	850	214
その他の包括利益合計	△76,539	46,085
四半期包括利益	375,533	532,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334,722	482,795
少数株主に係る四半期包括利益	40,810	49,916

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	751,174	809,916
減価償却費	509,382	436,087
減損損失	802,365	—
負ののれん償却額	△10,214	△1,861
負ののれん発生益	△22,929	△15,896
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△29,370	△16,264
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,234	13,981
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,225	△20,600
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,861	△40,667
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△31,314	△3,779
受取利息及び受取配当金	△7,144	△7,694
支払利息	70,288	44,785
持分法による投資損益(△は益)	△45,705	△37,311
投資有価証券評価損益(△は益)	499	—
投資有価証券売却損益(△は益)	70	△199
固定資産売却益	△3,055	△4,707
固定資産除売却損	6,639	9,271
災害支援金	△10,430	—
補助金収入	△865,203	△6,021
売上債権の増減額(△は増加)	2,630,536	1,331,344
たな卸資産の増減額(△は増加)	74,558	38,099
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,083,398	△824,476
その他	127,323	△61,024
小計	1,871,944	1,642,978
利息及び配当金の受取額	11,188	11,440
利息の支払額	△67,650	△46,649
補助金の受取額	865,203	6,021
法人税等の支払額	△257,214	△231,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,423,471	1,382,011

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300	—
定期預金の払戻による収入	20,900	—
有形固定資産の取得による支出	△620,475	△404,237
有形固定資産の売却による収入	17,785	193,344
無形固定資産の取得による支出	△49,065	△21,142
投資有価証券の取得による支出	△4,514	△2,321
投資有価証券の売却による収入	30	200
子会社株式の取得による支出	△15,250	△4,500
貸付金の回収による収入	9,069	1,303
その他	△8,355	13,495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△650,175	△223,857
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	982,000	783,000
短期借入金の返済による支出	△697,746	△798,000
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△838,488	△858,546
配当金の支払額	—	△68,576
少数株主への配当金の支払額	△9,321	△8,287
リース債務の返済による支出	△85,147	△78,209
長期未払金の返済による支出	△10,125	—
その他	△101	△1,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558,929	△830,050
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,214,366	328,103
現金及び現金同等物の期首残高	3,899,511	3,982,325
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,113,877	4,310,429

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,503,881	4,914,361	1,607,043	16,025,286	—	16,025,286
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,503,881	4,914,361	1,607,043	16,025,286	—	16,025,286
セグメント利益	768,873	89,865	98,183	956,922	△387,179	569,743

(注) 1 セグメント利益の調整額△387,179千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

本社ビル売却に伴い、報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を当第2四半期連結累計期間において802百万円を計上しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,569,110	4,953,298	2,616,365	17,138,773	—	17,138,773
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,569,110	4,953,298	2,616,365	17,138,773	—	17,138,773
セグメント利益	796,078	48,886	281,412	1,126,378	△418,340	708,037

(注) 1 セグメント利益の調整額△418,340千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。